

令和5年11月2日

基本構想一部改定（原案）
土地利用構想及び都市空間整備構想図

結城市 企画財務部 企画政策課

■ 土地利用構想 改定案

第6次結城市総合計画 P.30

① 拠点（抜粋）

■ 地域活性化拠点

地域の活性化を先導するため、城の内館跡周辺、日本花の会周辺、山川不動尊周辺、結城廃寺跡周辺等における拠点の強化と生活環境や景観等の整備を図ります。

また、市庁舎や市民文化センターアクロス等が集積するシビックセンターゾーン*については、国道50号線の広域的な交通機能を最大限に活用して都市の発展につなげるため、広域商業サービスの集積、城の内館跡周辺整備地区、鹿窪運動公園等との一体的な活用を図ります。

さらに、結城南中学校周辺において、新設する小中一貫校を中心に、教育機会の充実や防災性、安全性の向上等の取組を進め、周辺地域の活性化を図ります。

なお、旧庁舎跡地については、南北市街地のバランスのとれた発展に配慮しながら、北部既成市街地や商店街の振興・活性化に資する活用を図ります。

第6次結城市総合計画 P.32

③ ゾーン（抜粋）

■ 重点整備ゾーン

日本花の会周辺、山川不動尊周辺、結城廃寺跡周辺、**結城南中学校周辺**を重点整備ゾーンとして位置付け、地域の活性化を先導するための拠点整備と合わせ、周辺環境や景観の整備を進めます。

※②は軸・ネットワーク（上では省略）

■ 都市空間整備構想図 改定案

第6次結城市総合計画 P.33

